



News

THE RITZ-CARLTON

NIKKO

広報担当: 田崎 貴美子
ザ・リッツ・カールトン日光

Tel: +81 80-3691-8093
Kimiko.Tasaki@ritzcarlton.com

2019年12月19日

【ザ・リッツ・カールトン日光】 デザインコンセプトは、「奥日光の自然と調和する邸宅」 繊細な自然の移ろいを慈しむ和の心と西洋の趣きが息づいた安らぎの空間を提供



ザ・バー イメージ



ザ・ライブラリー イメージ

ザ・リッツ・カールトン日光(所在地: 栃木県日光市中宮祠 2482、総支配人: 細谷真規)は、「奥日光の自然と調和する邸宅」をデザインコンセプトに、2020年5月22日(金)に開業いたします。ホテルが立地する奥日光中禅寺湖畔が、明治時代中頃より西洋人の外交官や高官によって避暑地として親しまれてきた独特の文化を発展させてきたことからインスピレーションを受け、美しい四季を尊び味わう日本独自の自然観や美意識を宿し、西洋と日本の建築デザインが調和した「奥日光の自然と調和する邸宅」をデザインコンセプトに掲げました。過美・過大なしつらえではなく、この地が持つ自然の美しさにゆったりと浸ることのできる空間こそが真の贅沢と捉え、エレガントな佇まいと心落ち着くひとときをお届けしてまいります。

メイン棟、レイク棟、マウンテン棟の3棟からなる全94室を有する客室とスイートルームのほか、メイン棟1階の「アライバル・ロビー」、その奥に広がる「ザ・ロビーラウンジ」、「ザ・ライブラリー」、「ザ・バー」のデザインは、オーストラリア・メルボルンに本社を構えるデザイン会社 LAYAN Architects + Designers が手掛けております。

「ザ・リッツ・カールトン日光に足を踏み入れると、豊かな紳士の邸宅に到着したような、洗練かつ温かく居心地の良い雰囲気になります。ここには過度な贅沢さやオーバースケールな空間はありません。このホテルのデザインフィロソフィーとは、まさに日光の自然が物語る光と影の移ろいと四季の移り変わりを体感し、自然の儂さから生まれる美しさに没頭することです。」(LAYAN Architects + Designers プリンシパル ヨハネス・ハートのコメント)

ホテル到着後、石造りのファサードと存在感のあるひさしが印象的なエントランスから、静寂な別世界へと誘うような趣あるアプローチを抜けると、広々とした「アライバル・ロビー」があたたくくゲストをお迎えます。栗の木を使用した特注のレセプションデスクや、かつて120年ものあいだ同地でホテル業を営んでいた日光レークサイドホテルのアートパネルを再利用し作り上げたハンドクラフトのシェルフなど、歴史と木とのぬくもりが感じられる洗練されたロビーは、柔らかに陽が差し込むよう設計され、繊細な光と影の移ろいに美を見出す日本の感性を反映しています。青々とした新緑や紅葉など、季節によって異なる優美さを持つ絵画のような中庭と、田中信太郎やコリン・K・オカシモといった国内外のアーティストによる個性豊かな彫刻品が、空間にさらなる彩りを添えます。



アライバル・ロビー イメージ



ザ・ロビーラウンジ イメージ

「アライバル・ロビー」の奥には、「ザ・ロビーラウンジ」、「ザ・ライブラリー」、「ザ・バー」の3つのゾーンに分かれたラウンジエリアが広がります。3つのゾーンを繋ぐように窓辺には「縁側」を設けており、緑溢れる庭園やその向こうに中禅寺湖、男体山や周辺の山々を望む開放感のあるスペースとなっております。ラウンジエリア中央に2つの暖炉に囲まれるように位置する「ザ・ライブラリー」には、くるみの木から切り出した大きなテーブルとゆったりとしたソファを配置。穏やかな読書の時間をお楽しみいただけます。ラウンジエリアの奥に構える「ザ・バー」のカウンターでは、国内外から厳選したウイスキーやオリジナルカクテルをご堪能いただけます。職人が手がけた陶磁器タイルで装飾した、天井いっぱいの高さの専用シェルフには、琥珀色に輝くウイスキーボトルがアートのように並び、シックで落ち着いた宵の時間を演出いたします。また、ラウンジエリア各所には、時とともに風合いや質感に深みが増す作品など約20点にも及ぶアートをキュレーションし、経年変化を愛でる和の心を表現しています。

さらに、277㎡の「ザ・リッツ・カールトン・スイート」を含む94室のゲストルームには、各室にプライベートバルコニーをしつらえ、隣接する日光国立公園の景色を一望できるようデザインいたしました。室内は統一感のある上品な色合いのインテリアで揃えながら、栃木県の伝統工芸でもある鹿沼組子からインスピレーションを受けた繊細な細工が施された引き戸を備え、細工に反射する光が室内にディテールと存在感を与えるなど、随所にこだわりを散りばめています。また、縁側に見立てたラウンジエリアは、和のテイストを取り入れたガラスの引き戸の使い方によって、寝室やバルコニーと連結させた広々とした空間を演出したり、セパレートしたプライベート空間にするなど、多様なスタイルにアレンジが可能です。



ザ・リッツ・カールトン・スイート イメージ



キングルーム イメージ

「ザ・リッツ・カールトン日光」は、日本の歴史や文化、伝統技巧に敬意を込め、繊細な自然の移ろいを慈しむ心を携えた、またとないラグジュアリーリゾートです。優しく感性に語りかける、安らぎに満ちた上質な体験を提供してまいります。

「ザ・リッツ・カールトン日光」について

「ザ・リッツ・カールトン日光」は、2020年5月22日に開業する、栃木県で初となる国際ラグジュアリーホテルです。日光は、ユネスコ世界遺産として登録されている「日光の社寺」を擁し、豊かな自然、伝統文化、悠久の歴史を刻む街として知られる人気のデスティネーションです。「ザ・リッツ・カールトン日光」は日光国立公園内に立地し、総客室数 94 の広々としたゲストルーム、レストランやバー、フィットネススタジオ、スパ、そして、古くから地域に親しまれてきた湯元温泉の源泉を引く温泉施設をご用意しています。温泉への取り組みは、「ザ・リッツ・カールトン」として初の試みとなり、ゲストの皆様には、日本らしさにこだわった寛ぎの滞在を提供いたします。ホテルは、風光明媚な中禅寺湖と、古来より山岳信仰の御山として崇められてきた男体山を眺める場所に位置しており、四季折々の様相を魅了する日本三名瀑の一つとして知られる華厳の滝は、ホテルから徒歩圏内に位置しています。

公式ホームページ: www.ritzcarlton.com/en/hotels/japan/nikko

開業記念ムービー: <https://youtu.be/mi7iasVWIHU> (200 秒)

日光および奥日光の四季折々の魅力をお伝えする特別ムービーをご覧ください。

本件に関するお問合せ先

ザ・リッツ・カールトン日光 PR 事務局 山口純平、保谷のぞみ

TEL: 03-6894-3200 Email: trc_nikko_pr@ssu.co.jp